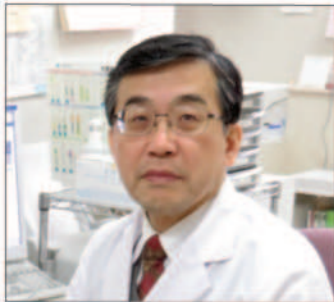




【発行】 済生会川俣病院 Saiseikai Kawamata Hospital  
〒960-1406 福島県伊達郡川俣町大字鶴沢字川端2番地4

# かわはた



院長 佐久間博史

## あけましておめでとうございます

院内コロナクラスターで幕開けした昨年でしたが、全職員の協力で一か月以内で収束させることができ、全国的にも昨年秋より第5波も収束し、ほっとしていたところ、11月末南アフリカより新たな変異株「オミクロン株」が発生し、落ちつかない気持ちで新年を迎えることになりました。新型コロナウイルスとの戦いは当分続くと思われませんが、三回目のワクチン接種、経口ウイルス剤の開発等で必ず克服できるものと考えます。

長びくコロナ禍による慢性ストレスが私たちに覆いかぶさっておりますが、**基本的な感染対策（マスクの着用、手洗い、換気、三密の禁止）**を励行し、標準予防策、飛沫予防策、接触予防策を適切に行えば過度に恐れることはありません。地道に取り組んでいきましょう。体調不良時は必ず報告し、積極的に検査を受けるようにして下さい。

暗いニュースが多かった昨年、日本人の心の明るくしてくれたのは米大リーグで大活躍し満票でアメリカンリーグMVPに選ばれた大谷翔平選手です。彼のすごさは数々の素晴らしい成績を残しながら謙虚で努力家なところ。同じ東北人として誇りに思うと同時に見習うべきと思います。

当地域の少子高齢化は予想を上回るスピードで進んでおり、川俣町はこの4月より小学校は一つに統合され、老々世帯、単身世帯が増える現状があり地域包括ケアシステムの円滑な運用が増々求められます。地域住民が安心して暮らして行けるよう済生会川俣地域ケアセンター全職員連携、協力して行きましょう。

新年度から念願の医師の増員、横浜市東部病院からの研修医の受入もすでに決まっております。新しい仲間とともに2022年を新たな飛躍の年にしていきましょう。

## 【 令和4年スローガン 】 和 連携

## 稼働率向上



### < 目次 >

- 【 新年のあいさつ 】院長 佐久間博史・・・P1
- 【 済生会川俣地域ケアセンター学会開催 】・・・P2、3
- 【 特定看護師 活動報告 】  
特定看護師 菅野藤智、本田 花・・・P4、5
- 【 緩和ケア委員会 】 作業療法士 安齋 晶・・・P6
- 【 令和3年度 診療予定表 】・・・P7



# 第4回済生会川俣地域ケアセンター学会

令和3年10月9日（土）に第4回済生会川俣地域ケアセンター学会を開催しました。発表は、医療・介護・福祉の各部門から8演題のエントリーがあり、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら4会場（病院2会場、春日診療所、川俣光風園）で対面とオンラインのハイブリットで開催しました。

他施設・事業所の専門知識や業務内容を把握・連携を強化し、医療と介護、福祉の質の向上を図ることが目的で、看取りや緩和ケアに着目した内容が見受けられました。

学会終了後に実施したアンケートでは、約9割以上の職員が今後の業務に役立つと答えていました。今回の取り組みを通して多職種連携をより一層深める機会になり、今後も定期的に行き、川俣地域ケアセンターの医療・介護・福祉の質の向上を目指していきます。



座長：訪問看護ステーション 所長 高野昌子  
川俣病院3階病棟 看護師長 加藤久美



第1会場



講評：センター長 佐久間博史



第2会場

## 【演題一覧】

- (1) 職員が継続して働き続けられるために 川俣光風園 総括主任支援員 安部美咲子
- (2) 尿潜血陽性を契機に認めた腎疾患の一例 川俣病院 副主任臨床検査技師 瀧野貴之
- (3) CVポートの安全な手技の実践と患者と看護師の気持ちの変化 川俣病院 看護師 菅野厚子
- (4) 『ご利用者様の声からの気づき』～コロナ禍における感染予防対策とレクリエーション～  
通所リハビリテーションめぐみ 介護職員 高橋ゆかり
- (5) HDから前希釈オンラインHDFへの移行評価 川俣病院 臨床工学技士 若松公太郎
- (6) より安全に食べるために～嚥下内視鏡検査(VE)の導入～ 川俣病院 言語聴覚士 小山るつき
- (7) がん終末期患者のケアからの気づき「トイレに行きたい」を支えた看護  
川俣病院 看護師 千葉 明子
- (8) 危機的状況にあるがん終末期患者と緩和ケア認定看護師のかかわり  
～認定看護師との対話がケアになった一事例～  
訪問看護ステーション 緩和ケア認定看護師 菅野ひとみ



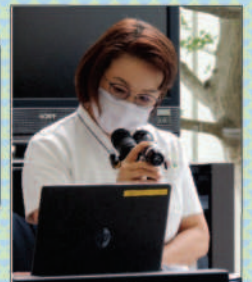
# 「発表を終えて・・・」

今自分なりの職員に対する思いを議題にすることが出来、本当に良かったです。回りの職員の方の助言や協力なども沢山いただきながら、発表することが出来ました。本当にありがとうございました。  
( 安部美咲子 )



遊走腎は通常の腹部超音波検査ではわからない特徴があります。検査を行う前に患者さんの訴えや背景を確認してから検査を行うという、基本が大事であると改めて感じた症例でした。  
( 瀧野貴之 )

今回外来スタッフの力を借りながら発表までの準備をすることができましたが、期間が決まっている中で1つのことを成し遂げる難しさを日々の業務で痛感しました。これからも継続して実践していくとともに訪問看護などでも関われる一つのツールになるのではないのでしょうか。  
( 菅野厚子 )



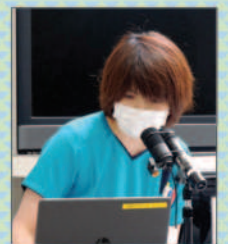
学会発表は、今回で2度目となりました。1度目は緊張で声が震えてしまい、発表後はひどく落ち込みました。今回はそんな経験を踏まえ、深呼吸して落ち着かせながら発表出来ました。  
( 高橋ゆかり )



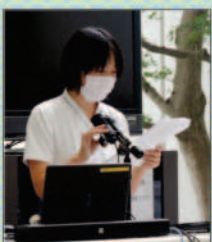
今回の発表では、データ収集、文章作成が不慣れで苦労しました。先生、透析室の職員の方々に助けていただきながら、無事、終わることができました。  
( 若松公太郎 )



同僚にリハーサルなど手伝って頂き、非常に助けになった。当日はスムーズに発表できたと思うが、ミスしないよう気をつけすぎて原稿ばかり見てしまったので、もっと余裕をもって発表できれば良かったと思う。  
( 小山るつき )



コーチングの基本スキルは、傾聴・承認・質問。簡単そうでとても難しいことが再確認できた。コーチングするためには、自分自身の心身が常にベストであることが重要であるため、セルフコーチングから始めようと思う。  
( 千葉明子 )



今回、私たちがおこなった看護を事例研究として振り返りました。結果で得た示唆を今後の看護に生かしていきたいと考えています。  
( 菅野ひとみ )



学会開催の為に、準備・協力いただきました関係者の方々お疲れ様でした。



# ～ 特定看護師 活動報告 ～

**特定行為**とは・・・診療補助業務であり専門的な研修を修了した看護師が医師が作成した手順書によって実施される行為です。

**特定看護師**とは・・・厚生労働省が2015年に施行した「特定行為に関わる看護師の研修制度」に基づいた研修を終了し、特定行為が可能になった看護師のことです。

現在、当院では2名の特定看護師が業務に従事しております。今回は、特定看護師の業務内容をご紹介します。

器官カニューレ交換実施



区分：呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連  
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連

## 【 看護師特定行為研修を終えて 2年間の活動報告 】

看護師 菅野 藤智

看護師特定行為研修、呼吸器（人工呼吸療法に関するもの）、「呼吸器（長期呼吸療法に関するもの）」終了後、当院にて患者の気管カニューレの定期交換を施行しています。患者の状態をアセスメントし、特定行為を施行できるのか判断したうえで、医師の手順書をもとに施行していますが、以前よりも患者の状態について医師の考えに沿った思考を持つことができるようになりました。

看護師特定行為を行うことで、担当医師が他の患者に対応する時間を確保することが出来るとともに、学んできた知識を看護スタッフと共有することで病院全体でより良い医療・看護を行えることに繋がっていると思います。また、患者の異常を早期発見し、迅速に報告・対応することで患者の安全を保つことにも繋がっています。気管カニューレの種類の変更や、スピーチカニューレの使用など、根拠をもって医師と相談することができ、患者にとって安楽な時間帯に施行することで、患者にとって安全・安楽な医療を提供することが出来ていると思います。現在、看護師特定行為研修修了者の数は少なく、知名度も低いいため、特定行為でのメリットについて医師・看護師等の医療スタッフだけではなく、患者・家族への周知・理解を促していくことも重要だと考えます。そして、看護師特定行為研修修了者を増やしていくことで患者への迅速で安全・安楽な対応が可能となり、より良い医療・看護提供につなげていきたいと考えています。



区分：ろう孔管理関連(胃ろう、膀胱ろう)

創傷管理関連 (褥瘡等)  
じよくそう

## 【 特定行為研修終了後の役割と今後の希望と期待 】

看護師 本田 花

～役割とは～

- ① 医師からのタスク・シフティング
  - ・ 特定行為の実施
  - ・ 診療補助業務
- ② 看護部
  - ・ 看護師のアセスメント及び対応スキルの向上
  - ・ チーム医療の推進
- ③ 組織全体
  - ・ 多職種連携
  - ・ 医療と介護の連携
  - ・ 施設、訪問看護との連携や特定行為の実施
  - ・ 患者、家族の満足度の向上



～自分自身の希望と活動の期待～

特定行為研修を受けることにより、創傷管理の知識や技術についてしっかり学びました。看護部全体で褥瘡予防に取り組み、さらなる医療の質の向上を目標とし、今後の自分の活動としていきたいと思えます。特定行為を行うことにより医師とのコミュニケーションを深め、患者や家族にとってより良い看護が提供できるようにしていきたいと思えます。在宅をはじめ、地域で求められている活動にも取り組みたいと思えます。

看護師は多方面で患者とかかわり、患者の観察をはじめ、コミュニケーションを取りながら、患者及びその家族をサポートしております。よりよいチーム医療ができるよう、多職種と連携を取る仲介役としても大切な役割を担っていると思えます。



じよくそう  
褥瘡 委員会



じよくそう  
褥瘡 回診



## 緩和ケアとリハビリ



作業療法士 安齋 晶

多くの方は、リハビリには機能回復のイメージがあるのではないのでしょうか？

だから、「緩和ケア」と「リハビリ」は反対を向いているようで、なぜリハビリをするのだろうという疑問をお持ちかもしれません。

狭い意味のリハビリは「機能回復」ですが、広い意味では「尊厳や権利の再獲得」とも言われています。ですので、緩和ケアでは、体力と時間に制限のある中で「最期まで自分の人生を自分の選択で全うする」事や「夢や希望を叶える」事を様々な面から支援します。

例えば、苦痛に対する本人への心理的や身体的な支援、自尊心をもって日常生活を送れるような物理的や人的な環境の調整、本人を支える家族への支援等です。

### 具体的にこんな事

- ・可能な限り、自力で身の回りのことが行えるよう援助する
- ・効率よく動けるよう動作指導や福祉用具の提案をする
- ・生きていることを実感できるような関わり、援助
- ・本人、家族の思いを聴く
- ・入院生活の中に楽しみを見つける手助けをする
- ・息抜きの時間を提供する
- ・マッサージを通して苦痛の緩和を助ける

…など

## 当たり前ですが、同じ人生はありません



緩和ケア対象者に限りませんが、一人ひとりが歩んでこられた人生を大切に、日々変化する身体の状態であっても、最期の時を可能な限り穏やかに迎えられるよう、一人ひとりに寄り添う支援をすることが私たちの役割だと考えています。





# 外来診療予定表

令和4年1月1日 現在

		受付時間	月	火	水	木	金	土		
内科	午前	一診	8:45~11:30	佐々木俊教	数田 良宏	佐々木俊教	大庭 敬	大庭 敬	佐久間博史 大庭 敬 佐々木俊教 数田 良宏 (交代制)	
		二診	8:45~11:30	角田理恵子	君島 弘子	佐久間博史	君島 弘子	君島 弘子	山口 鶴子	
		三診	8:45~11:30					福島医大 大平 弘正 (不定期 予約)		
		循環器	8:45~11:30		福島医大				済生会福島 山口 修 第2	
		予約	第1	8:45~11:30						福島医大 渡辺 浩志 (予約)
			第2~5	8:45~11:30					福島医大	
	糖尿病 外来	8:45~11:30				済生会福島 本間美優樹 第1・3				
	午後	一診	13:00~15:30	大庭 敬	福島医大	数田 良宏	佐久間博史	君島 弘子		
予約		13:00~15:30					福島医大			
外科	午前	8:45~11:30		福島医大	芳賀 志郎		済生会福島			
	午後	13:00~16:00		福島医大						
整形外科	午前	8:45~11:00	福島医大		福島医大 第1・3・5			福島医大		
泌尿科	午後	13:00~16:00	山中 直人 診 察 14:30~				山中 直人 診 察 14:30~			
眼科	午前	8:45~10:30				福島医大 (予約)		福島医大 第4 (予約)		
	午後	13:00~15:00			福島医大 (予約)					
皮膚科	午後	13:00~15:30		福島医大 (予約)						



# 済生会川俣病院

## LINE 公式アカウント 始めました!



令和3年10月1日よりLINE公式アカウントを開設しました!  
 当院の診療情報やイベント開催のお知らせ、健康情報などの役立つ情報をお届けします。  
 LINEをご利用している方は、ぜひ友だち登録をしてみてくださいね!



やさしさといたわりのある医療

開かれた地域医療のための病院



## 済生会川俣地域ケアセンター



済生会川俣病院

電話：024-566-2323

ホームページ <http://www.kawamata.seiseikai.or.jp/>

済生会春日診療所	電話 024-566-2707
川俣町国民健康保険山木屋診療所（指定管理）	電話 024-563-2024
介護老人保健施設 めがみ	電話 024-566-2661
特別養護老人ホーム はなづか	電話 024-566-2661
養護老人ホーム 済生会川俣光風園	電話 024-566-3221
済生会川俣光風園訪問介護事業所	電話 024-538-0035
済生会川俣訪問看護ステーション	電話 024-566-2323
済生会かわまた居宅介護支援事業所	電話 024-566-2657
川俣地域包括支援センター	電話 024-538-2600
済生会川俣病院指定訪問リハビリテーション	電話 024-566-2323